

会議議事録

2025年1月16日

部 署	美瑛町立病院事務局	氏 名	次長 滝沢 里志
-----	-----------	-----	----------

(1) 会議の名称、開催日時等

件 名	令和7年 第1回 美瑛町立病院運営審議会
日 時	令和7年1月16日(木) 午後3時30分 ~ 午後4時30分
場 所	美瑛町役場 4階 委員会室
出席者	<p>会長 上村昌規、</p> <p>委員 菅原秀之、村上順子、佐藤恵美子、吉井鉄也、山田浩二、保田道亮、田中繁美</p> <p>町長 角和浩幸</p> <p>事務局 局長 才川育世、次長 滝沢里志、総務係長 齊藤風香、医事係長 岸田 大</p> <p>総看護師長 大江知子、薬局長 島津洋之、技師長 田野中 智昭</p>

(2) 議事

議 題	
1 開 会	
2 会長あいさつ	
3 町長あいさつ	
4 院長あいさつ	
5 議 題	
	(1) 令和6年度美瑛町立病院事業会計11月末経理状況について
	(2) 町立病院に関する町民アンケート調査結果について
	(3) その他
6 閉 会	
議事内容	
才川局長	<p>1 開会</p> <p>只今から令和7年第1回美瑛町立病院運営審議会を開催致します。</p> <p>本日の出席委員は8名で、審議会規則第6条の規定による過半数を満たしており、本審議会が成立していることをご報告いたします。</p> <p>それでは会議次第に沿いまして進めたいと思いますが、当院の村住院長ですが急遽患者様の処置を行うこととなり欠席となりましたのでご報告させていただきます。</p>
才川局長	<p>2 会長あいさつ</p> <p>美瑛町立病院運営審議会会長の上村昌規様よりご挨拶を頂きたいと思います。</p>
上村会長	<p>本日は大変お忙しい中、お集まりいただきありがとうございます。また、新年初めて顔を合わす方もおられます、今年もどうぞよろしくお願ひ申し上げます。</p> <p>さて、去年は穏やかな良い1年ではなかったかと思ひますけども、言うまでもなく物価高の影響で、それぞれ生活面で大変ご苦労された方々も大勢いるということで、本当にきつい1年だったかなと、というイメージが強かったのかなというところでありました。</p> <p>今年は何年ですが、巳というのは大変縁起のいいものだといわれています。何とか干支にあやかって良い年になりますようにご祈念申し上げますとご報告させていただきます。</p>

	<p>さて、今日は2件ほど、皆さんにご審議いただきまして会の方を進めてまいりたいと思えます。町立病院の運営の方もコロナが明けて良い兆しになるかなと思っておりますけれども、今のところは大変厳しい状況ということも聞こえてきております。そういったことも含めまして皆様にご審議いただければと思います。簡単ではございますが開会のあいさつとさせていただきます。</p>
才川局長	<p>4 町長あいさつ 続きまして、角和町長よりご挨拶申し上げます。</p>
角和町長	<p>新年初めの方もいらっしゃいますので、改めまして今年もどうぞよろしくお願ひ申し上げます。また本日、令和7年第1回の町立病院運営審議会に大変お忙しい中ご参集を賜りまして誠にありがとうございます。日頃より町立病院の運営に対しましてご指導いただいておりますことに大変感謝申し上げます。</p> <p>上村会長様からお話しいただきました町立病院の運営でございますけれども、正直申し上げまして良いものではございません。それだけではなく、今、美瑛町の予算を編成している作業の真最中でございますけれども、美瑛町財政の中で如何に町民の健康と生命を守っていくこの町立病院の運営を位置づけ、これからも持続可能な病院運営をしていくにはどのような形が望ましいのかと、町全体の財政状況の中でも議論をさせていただいております。</p> <p>本日は経営状況、事業会計状況などをご説明させていただき、そのあと、町民アンケート調査結果についてもご紹介させていただくところでございます。このアンケートも、より町民の期待に応える町立病院はどういう姿なのだろうと、率直に町民の皆さんのご意見を聞いてみましょうということで、このアンケート調査を実施したところでございます。</p> <p>過渡期に入ってきている町立病院でございますけれども、審議会の皆さまには一番身近なところですし、一町民の代表として、また、利用者の代表など様々な御立場でご意見を頂けると思っております。本日の審議会につきましても活発なる、また、率直なお話を賜れば幸いです。何卒よろしくお願ひ申し上げます。挨拶とかえさせていただきます。</p>
才川局長	<p>5 議題 それでは議題の審議に入りたいと思えます。 ここからの進行は上村会長にお願ひしたいと思います。</p>
上村会長	<p>これより議題の審議に入ります。 議題第1号『令和6年度美瑛町立病院事業会計11月末経理状況について』を議題とします。 事務局から説明をお願いします。</p>
事務局	<p>令和6年4月1日から11月30日までの経理状況となります。 入院収益が2億1345万3074円、外来収益が1億4706万3359円、その他医業収益が2052万206円、医業外収益が3億7086万2465円で、病院事業収益の合計は7億6484万6232円となりました。 入院収益につきましては前年度比でいきますと2459万8926円の増、外来収益について</p>

	<p>は427万194円の減となっております。</p> <p>病院事業費用については給与費が4億3260万8530円、材料費が5648万7939円、経費が1億6552万3505円、交際費が12万5344円、研究研修費が31万8188円で、費用全体の支出は7億2336万6862円となっております。</p> <p>給与費が給与支給額の増加等によりまして前年度比660万815円の増、経費が物価高騰による負担増によりまして前年度比837万8203円の増、その他の費用につきましては、おおむね前年度と同額の支出となっております。</p> <p>11月末現在の総収益から費用を引いた額はプラス4147万9370円となっております。</p> <p>続いて資本的収支です。資本的収入につきましては町から医療設備整備負担金として2407万8200円の収入、固定資産売却費として15万円の収入となっております。</p> <p>資本的支出は視力検査器購入と卓上遠心機という検体を検査するための機器の購入で94万1600円を支出しております。また、施設の設備としてサーバー室エアコン取替工事、公衆無線LANの整備工事の工事費として432万3000円を支出しております。</p> <p>その他に今年度支出を予定している機器としましては、医療用画像管理システム、オーダーリングシステム、骨塩定量測定装置、臨床検査システム。それから施設の設備として、照明制御設備更新工事を行っておりまして、機器の設置や工事は完了しているのですが、今後資本的支出から支出する予定となっております。11月末までの経理状況は以上です。</p>
上村会長	<p>これより議題第1号について質疑に入ります。</p> <p>発言のある方は挙手願います。</p>
上村会長	<p>特にないようですのでこれで議案第1号を終わります。</p> <p>次に、議題第2号『町立病院に関する町民アンケート調査結果について』を議題とします。</p> <p>事務局から説明をお願いします。</p>
事務局	<p>昨年8月の運営審議会の中でも町民アンケートについて今後行いますということに触れさせていただいたところですが、その後、昨年の10月から1か月かけて全町民の方を対象にして実施したのになります。</p> <p>町立病院に関するアンケート調査結果につきましては、既に広報びえい1月号の折込チラシとして町民の皆さまに公表したところですが、本日改めまして委員の皆様にこの結果についてご説明したいと思います。</p> <p>今回のアンケートの目的は大きく2点ありまして、1点は町立病院の施設としてのサービスの向上と、もう1点は今後の町立病院の在り方についてご意見を頂き、今後の病院運営に活用するために実施したのになります。それでは結果の概要について説明させていただきます。</p> <p>まず回答方法別の回答者数ですが合計で325人の方から回答を頂いております。参考までに過去に町立病院が平成24年に行ったアンケート調査の回答数が144通でしたので、当時と比較して人口が1割ほど減っていますが、その中で2.2倍程度の方から回答いただいたということもありまして、町民の皆さまの関心の高さが回答数に繋がったものと思っております。</p> <p>質問の中で何れか一つを選んでくださいというところで複数回答している方もいらっしゃいましたが、その場合に本意がどちらかわからないものですから、複数回答している方をそのまま</p>

集計しております、回答者数と合わないところもございますがご了承くださいたいと思います。

問1と問2については回答者の年齢とお住いの地域別を集めたものになります。年代については右側にグラフを付けておりますが、全体の中で70代の方が最も多く、50代以上で区切りますと全体の8割以上で82.1%、40代以下で区切りますと17.6%の方から回答を頂いております。だいたい人口の年代の割合と同じくらいの比率で満遍なく回答を頂けたかなと思っております。問2については市街地か市街地以外かということで市街地の方が76.9%、市街地以外の方が22.5%になっております。

続いて問3ですが皆様が病院を選ぶときにどのような点を重視しているかという質問で、こちらは複数回答で回答を頂いておりますが、結果を見ますと一番多いのが医師の対応が良いというのが234人と最も多く、家や勤務先から近いなどの立地的要件や看護師や他職員の対応が良いという部分が各170人を超えておりますが、全体を見ますと概ね項目ごとの分散が見られております。

続いて問4になります。家族を含めて日頃どのような病院を利用されていますかということで、こちらも複数回答で頂いております。町外の病院が最も多く、次いで町立病院となっておりますが、傾向としましては診療科目により町内、町外を使い分けて利用される方が多く見られます。町立病院以外の町内病院や特に定めていないという方もおりますが、この方たちもいろんな病院を利用されているという傾向が見られました。

続いて問5ですが家族も含めて重い病気や急病の場合に利用されている、または、利用したい病院はどちらですかということで、こちらは複数回答ではなく一つを選ぶ形での回答を頂きました。こちらにつきましては町外の病院が半数以上の58.2%となり、町立病院は24.3%ということで高度医療に対応できる町外の病院を利用されている方が多く見られました。

続いて問6になりますが、町立病院に対してどのような印象をお持ちですかということで、信頼感、待ち時間、受診内容、接遇、施設・設備の5項目についての満足度を伺ったものになります。

全体の結果の傾向としましては、5項目全てが普通と回答された方が最も多く、満足・ほぼ満足とやや不満・不満を分けた時の比較でいうと、待ち時間を除いてほぼ同数という結果となりました。

信頼感においては普通が最も多く、満足から普通までで210人と6割以上となりまして、概ね信頼感は得られていると思っておりますが、一方やや不満・不満も34.2%となっており両面での印象が見受けられる結果となりました。

待ち時間についてはこちらも普通が一番多いですが、満足から普通までで57.5%との回答を頂きましたが、やや不満・不満で41.6%となっており、問12の自由記載においても診療までの待ち時間や会計の待ち時間について複数指摘されていることから、根本的な原因の検証も含めまして改善が必要と判断しております。

受診内容ですが満足から普通で67.4%で概ね納得していると思われませんが、やや不満・不満が31.1%となっており評価が分かれているところがございます。

接遇ですが、こちらも満足から普通で67.1%となりましたが、一方でやや不満・不満が受診内容と同じく31.1%となっており、こちらも評価が分かれていることから統一した対応が求められていると理解しております。

最後に施設・設備ですが普通が49.8%と約半数を占めており、満足・ほぼ満足を合わせると77.2%で概ね評価されていると理解しております。

続いて問7になりますが問7以降につきましては今後の町立病院の体制ですとか、在り方等のご意見を伺ったものになります。

問7については町立病院が担う役割について今後どのような医療サービスが必要ですかということで、複数回答で回答を頂いております。この中で最も多かった回答としては標準的な医療の充実が24.1%で、次に高齢化に伴うところもあるかと思いますが在宅医療の充実で17.8%、また、公立病院としての役割でもある民間病院では難しい医療の充実で14.9%の方が求められています。その他ではオンライン診療を行っているところもありますので、こちらの需要も一定数出ております。

続いて問8になります。こちらは現在の診療科目について伺った部分になりますが、今後もこの体制を維持していきたいと考えていますがどう思いますかということで、賛成が165人、50.6%と約半数となり、どちらかといえば賛成を加えると73.0%が賛成であり、以下どちらでも良いから反対にかけて回答数が少ない状況にあります。

全体的には現状の体制の維持が求められていると理解しておりますが、問12の自由記載の中では新たな診療科目の設置を求める意見もありました。

続いて問9になりますが、こちらはベッド数の削減についてのご意見を伺ったものになります。これは確定ではありませんが、前回の審議会でも説明しましたが現状98床ありますが、利用者数に合わせた病床数に削減する方向で検討しているということに対してご意見を伺っております。結果としては賛成が一番多く、どちらかといえば賛成を合わせると53.5%と半数を占めておまして、どちらかといえば反対・反対では22.2%と概ね賛成という結果となっております。

続いて問10になりますが、今後削減することとなった場合の空き部屋の活用方法について伺っております。病院機能として活用と回答された方が63.6%と過半数を占めておまして、他機関、他施設として活用と回答された方が23.3%となっておりますが、この部分につきましては町全体としての課題整理、利用方法もありますので、継続した検討が必要であると考えております。

問11になります。町立病院の経営は町からの補助金を受けて運営しており、年々繰入金が増加している状況にありますが、今後の繰入金の在り方についての考えを伺ったものになります。結果としましては地域医療確保のため、繰入金の必要性を理解しつつも、さらなる経営努力をするべきと回答された方が35.2%と最も多く、続いて必要額は全額繰入れるべき、上限額を設定するべきとの回答が何れも24.8%となっております。

そして問12が自由記載ということで、全体を通してご意見やご提言を頂きました。アンケート回答者325人のうち、197人の方から複数のご意見を頂きました。自由記述のためかなりのボリュームとなりましたので、項目別に分けさせていただいております。

特に多かった部分につきましては接遇部分で26件のご意見がありました。そのうち不満・改善を求めるご意見が23件ありました。一方でその次に多かったのが職員に対する感謝や病院に対する激励等、逆のご意見も24件ありました。次に多かったのが診療科の充実ということで、主に小児科や皮膚科、耳鼻科を新たに設置してほしいというご意見が23件ありました。続いて診察・会計の待ち時間が22件で、一部改善されたというご意見もありましたが、不

	<p>満・改善を求めるご意見が20件ありました。曜日や時間帯にもよりますが、そういう時に来られた方が改善を求める声が多く見られました。</p> <p>次に現状体制維持ですが、こちらは主に高齢者の方に多く見られたご意見となりました。町立病院そのものを無くさないでほしいという意見が高齢者の方から多く頂きました。交通手段もなく町立病院が無くなると行ける場所が無くなるので、どのような形でもいいので残してほしいというご意見がありました。</p> <p>以下ご覧の通りとなりますが、全体のご意見ですので、どのご意見も両面あります。病床の部分も、もっと減らした方が良いという方や、現状維持の方もいらっしゃいます。多くの町民の方のご意見ですので統一することは難しいですが、加えて予防医療の充実ですとか健診の充実ですとか、今まで行っていることを更に充実させるようなご意見もありました。</p> <p>簡単ではございましたがアンケートの調査結果としましては以上となります。これを踏まえまして今後の取組となりますが、院内でのサービス向上に繋げるのが一つと、今後の病院の在り方や方向性の決定でございます。方向性の部分につきましては院内だけでは決められませんので、最終的には町の課題を踏まえた中で公立病院の役割、町の医療分野の役割を考え判断していくものと思います。</p> <p>既に令和6年度において取り組んでいる部分では、キャッシュレス決済の導入や、院内のWi-Fi環境の整備ですとか、院内の指示システムをシステム化するオーダーリングシステムも12月から稼働しております。また、次年度の事業として電子カルテ導入についての予算要求をしており、予算が可決されれば次年度に電子カルテに移行することとなり、診察や会計時の待ち時間解消など、サービス向上に取り組んでまいります。</p>
上村会長	<p>これより議題第2号について質疑に入ります。</p> <p>発言のある方は挙手願います。</p>
委員	<p>旭川厚生病院に行った際に複数の診療科を利用しましたが都度支払い等をしており、何故か聞いたら個人病院でやっているところがあると。美瑛でもこういった形は可能なのでしょうか。</p>
事務局	<p>方法としては可能だと思いますが、公立病院で、この地域はへき地ですので一般的に民間病院では利益が見込めないと開業はしないと思いますので、そういった点からも旭川で個人病院が多く開業していると思われます。現実的に地方では採算が取れないため、立地的に需要がないのではないかと思います。</p>
上村会長	<p>他に質疑はありませんか。</p>
委員	<p>現状繰入金もかなり増えてきて経営的にも厳しいと思いますが、その辺りは町長どのように考えていますか。</p>
角和町長	<p>ご指摘のとおり非常に厳しい状況が続いています。</p> <p>アンケート結果にもあるとおり、町の繰入金に関しては必要額の繰入をするべき、そして上限額の設定をするべきといった意見が24.8%ずつある中で、更なる経営努力をするべきといった</p>

	<p>意見が 35.2%となっております。当然無制限であってはならないと思いますが、一方で、現状必要な額は入れている状態です。</p> <p>現段階でその考えはありませんが、一つの方法として、指定管理者制度ですとか民間譲渡など町立病院の経営を任せるといった方法もあります。</p> <p>ただ、先ほどお話のありました他科の設置もそうですけど、民間の誘致をしても果たしてペイできるかといったこともありますのでなかなか難しいところではあると思います。</p> <p>そういった中で皆さんの意見もお聞きしながら今後こういった形で病院を存続させていくのが良いのか進めてまいりたいと思います。</p>
委員	<p>繰入金にしてもただ入れるだけではなくて、例えば町民の医療費の助成等があれば、もっと町民が利用するのではないかと思いますかどうか。</p>
角和町長	<p>実は今回コロナワクチン接種の助成額をいくらにするかといった議論になった際に、もちろん国からの助成はありますが、町独自としていくら助成し、自己負担をどうするかというところで、町の助成金を増やせばその分町の負担が増えますが、自己負担が減るので利用者の増加につながれば病院の収益が上がると。</p> <p>一方で、助成金を減らせば町の負担は下がりますが、自己負担が上がったことで利用者が減少すれば病院の収益は下がり、その分町からの補てんが必要になると、トータルで考えた時に町全体としては同じ負担になるといった話をしたことがありました。</p> <p>そういったことも含めて、これまで様々な助成を行っていますが、町民の方のニーズに合ったもの、効果の高いものがあれば検討していきたいと思います。</p>
上村会長	<p>他に質疑はありませんか。</p> <p>無いようですので、以上で議題第2号を終わります。</p> <p>次に議題第3号『その他』について事務局から何かありますか。</p>
事務局	<p>特にありません。</p>
上村会長	<p>無いようですので、以上で議題第3号を終わります。</p>
上村会長	<p>全体を通して皆さんの方からご意見やご質問等ありますか。</p>
委員	<p>連日多くの観光客が来ていますが、令和6年度で町立病院を受診した外国人はどの位いたのでしょうか。</p>
事務局	<p>日本人観光客については集計をしていないためお答えできませんが、訪日外国人、いわゆる日本の健康保険証を所持していない外国人の受診件数は、令和6年4月から本日までで19件です。</p>
委員	<p>主な受診理由は何でしょうか。</p>

事務局	受診理由の大半が交通事故や町内観光地等での転倒による怪我となっています。
委員	<p>余談ですが、実はうちに来た外国人のお客さんで、うちの玄関先で転んで町立病院で診察してもらいました。その後、その方からメールでその時の医療費と帰りの航空チケット代を送ってくれという内容で送信されてきました。</p> <p>いろいろ考えましたが直ぐ送金したところ、相手から「迅速に送っていただきありがとうございます。次回行くときにはまた利用します」といった内容で返信がきました。</p> <p>その方はうちに来て、その翌日に骨折して直ぐ帰ったので、掛かった医療費と変更した帰りの航空運賃でした。その方は帰国後に直ぐ手術をしたそうです。</p>
上村会長	<p>よろしいですか。</p> <p>ほかに何か皆さんのほうからご質問ありませんか。</p> <p>それではないということなので、以上で本日の議題の審議は全て終了いたしました。</p> <p>これで令和7年第1回美瑛町立病院運営審議会を閉会いたします。</p> <p>令和7年2月14日</p> <p>美瑛町立病院運営審議会 会長 上村昌規</p>